

# FUJITSU Storage ETERNUS CS800 M1

データ重複排除/圧縮機能を実装しコストを抑えた効率的なバックアップとディザスタリカバリを実現

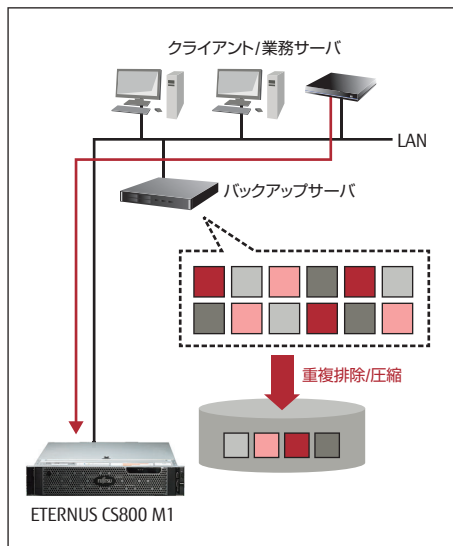
## 重複排除/圧縮

ETERNUS CS800 M1は、データの重複排除と圧縮により、低コストで高速なディスクバックアップを実現するデデュープアプライアンスです。

新たに書き込むデータとディスク上のデータにおいて、可変長のブロック単位で自動的に重複排除を行います。重複部分を除いた新規データのみ圧縮保存することで、保存データ量を90%以上削減可能です\*。

テープバックアップと比べて、ディスクベースの高速処理でバックアップ/リカバリ時間を短縮すると共に、RAID6によるデータ保護やテープのメディアエラー解消により可用性を向上します。さらに、バックアップサーバなどの既存環境を活かしながら効率的にテープ運用からの切替が可能です。

\*一般的な企業データを毎週フルバックアップ、毎日差分バックアップした場合の削減率です。



## 災害対策

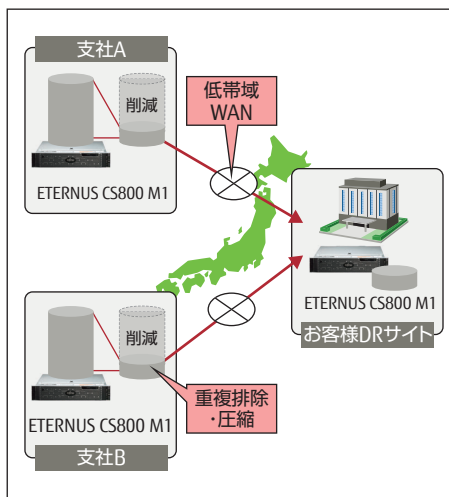
異なる拠点のETERNUS CS800 M1間でデータ複製が可能のため、災害対策システムの構築に対応します。

重複排除/圧縮後の差分ブロックデータのみを共有フォルダごとに転送するため、安価な低帯域WANを活用できます。また、異なるレンジ間で、1対1(片方向・双方向)、2拠点へのレプリケーション、複数システムの遠隔地への統合バックアップが可能です。

さらに、256bitAES方式\*で暗号化されたセキュア通信でデータを転送します。

また、ローカルバックアップと同時に自動で遠隔転送できるため、レプリケーション時間を短縮し、運用効率を向上します。さらに、ネットワークの帯域制御を設定できるため、業務アプリケーションの使用帯域に影響なくデータ転送が可能です。

\* Advanced Encryption Standardの略、米国商務省標準技術局(NIST)によって選定された、日本政府推奨の標準暗号化方式。その中でも256bitAESは最高水準。



## バックアップソフト連携による効率的データ転送

高度な機能をもつ一部のバックアップソフトウェアとの独自連携をサポートしており、データ保護において特別な強みを発揮するよう設計されています。

Veritas NetBackupと併用しAccent機能を有効化することで、ETERNUS CS800 M1の装置内で行っていた重複排除/圧縮処理をバックアップサーバ上で実行可能に。

重複部分を除いた新規データのみ圧縮して転送するため、ネットワーク上の帯域幅を有効活用でき、帯域幅の逼迫したネットワーク環境におけるスループット性能を向上します。

他にも、CS800 M1 Scale/EnterpriseではVeeam Backup & Replicationと連携し、Veeam独自プロトコルによる通信をサポート。重複排除・圧縮を有効にしたVeeamに最適化された通信を行うことで、効率的なデータの複製や移動を実現します。

## 柔軟な容量拡張

容量の拡張性が異なる3モデルを提供します。お客様のシステム環境に応じて、Entryモデルは11TB(2U)～23TB(2U)、Scaleモデルは11TB(2U)～315TB(10U)、Enterpriseモデルは51TB(4U)～1,020TB(22U)まで拡張可能です。



Entry  
モデル



Scale  
モデル



Enterprise  
モデル

## 容易な導入/運用

ETERNUS CS800 M1は、装置の管理GUIにウィザード機能を搭載し、ガイドに沿って必要な設定項目を入力することで、各種セットアップが容易に行えます。また、UNIX/Linux/Windowsの各種OSと主要なバックアップソフトウェアをサポートし、多様な環境のバックアップに対応。イーサネット接続のため、導入が容易に行えます。

ETERNUS CS800 M1の装置仕様

モデル	Entryモデル	Scaleモデル	Enterpriseモデル
対応プロトコル	NFS,CIFS,OST	NFS,CIFS,OST,VTL	
論理容量* 1</td <td>11~23TB</td> <td>11~315TB</td> <td>51~1,020TB</td>	11~23TB	11~315TB	51~1,020TB
期待容量*1*2	110~230TB	110~3,150TB	510~10,200TB
基本構成	コントローラー部×1		
最大構成	コントローラー部×1	コントローラー部×1、 拡張ストレージ部×4	コントローラー部×1、基本ストレージ部×1、 拡張ストレージ部×9
処理速度*(3)(最大)	Accent使用時 Accent未使用時 VTL(FC)	1.8TB/h 1.8TB/h -	34.0TB/h 17.0TB/h 12.0TB/h
ホストインターフェース数* 4</td <td>標準搭載 オプション</td> <td>1GbE×3 10GBASE-SR×2 または 10GBASE-CR×2 または 10GBASE-T×2</td> <td>1GbE×1、 10GBASE-SR×2 または 10GBASE-CR×2 10GBASE-SR×16 または 10GBASE-CR×16 または 10GBASE-T×16 または 16GbFC×4 または 25GBASE-SR×8 または 25GBASE-CR×8 または 25GBASE-T×16 または 16GbFC×16 または 25GBASE-SR×8 または 25GBASE-CR×8</td>	標準搭載 オプション	1GbE×3 10GBASE-SR×2 または 10GBASE-CR×2 または 10GBASE-T×2	1GbE×1、 10GBASE-SR×2 または 10GBASE-CR×2 10GBASE-SR×16 または 10GBASE-CR×16 または 10GBASE-T×16 または 16GbFC×4 または 25GBASE-SR×8 または 25GBASE-CR×8 または 25GBASE-T×16 または 16GbFC×16 または 25GBASE-SR×8 または 25GBASE-CR×8
データ重複排除方式	インライン方式、プリ・プロセス方式*6		
サポートドライブ	ディスクドライブ*7 暗号化対応	3.5" 4TB NL-SAS HDD	3.5" 4TB/8TB NL-SAS HDD、480GB SSD 対応/非対応 選択可
外形寸法(W×D×H) [mm]	コントローラー部 基本ストレージ部 拡張ストレージ部	482×717.6×86.8(2U) - -	482×751.3×86.8(2U) - 482×546×87.0(2U)
最大質量	コントローラー部 基本ストレージ部 拡張ストレージ部	25.4kg - -	33.1kg - 28.6kg
電源条件	電圧 相数 周波数 コンセント形状	AC100~120V, AC200~240V 単相 50Hz, 60Hz NEMA 5-15P(平行2Pアース付き)	
最大消費電力 [最大皮相電力]	コントローラー部 基本ストレージ部 拡張ストレージ部	AC100V AC200V AC100V AC200V	320W[405VA] 335W[423VA] - -
最大発熱量	コントローラー部 基本ストレージ部 拡張ストレージ部	AC100V AC200V AC100V AC200V	1,152kJ/h 1,206kJ/h - -
周囲環境条件 (動作時)	温度 湿度	15~35℃ 20~80%RH(結露無きこと)	
騒音	72dB(A)以下		

\*1: 1kByte=1,000Byteとして、RAID6にてフォーマットした容量です。お客様の使用環境によって異なります。  
 \*2: 一般的な企業データを毎週フルバックアップ、毎日差分バックアップし、重複排除/データ圧縮により書き込める平均的な値です。  
 \*3: 最大構成時の処理速度で、バックアップサーバ数や搭載ディスク数により処理速度は異なります。  
 \*4: オプション増設によりインターフェースの種類と数が異なります。  
 \*5: FCインターフェースは、ScaleモデルのMulti Protocolタイプに標準搭載されます。  
 \*6: プリ・プロセス方式はAccent機能を適用することで使用可能です。  
 \*7: HDDとSSDのどちらかを選択することはできません。オプションによりHDD、SSDともに増設されます。

サポートサーバ/OS/ソフトウェア

バックアップサーバ	サポートOS	バックアップソフトウェア
メーカー名		
富士通	Solaris 10 Operating System Solaris 11 Operating System	NetBackup™ Server/Enterprise Server 8.0以降*1
UNIXサーバ SPARC M10/M12 SPARC Enterprise	Windows Server® 2019(64bit) Windows Server® 2016(64bit) Windows Server® 2012 R2(64bit) Standard/Datacenter Windows Server® 2012(64bit) Standard/Datacenter	Arcserve® Backup r18以降 NetBackup™ Server/Enterprise Server8.0以降*1*2 Backup Exec™ 20.1以降*2 Veeam Backup & Replication9.5以降
PCサーバ PRIMERGY 基幹IAサーバ PRIMEQUEST	Red Hat® Enterprise Linux® 7 (Intel64) Red Hat® Enterprise Linux® 6 (Intel64/x86) Red Hat® Enterprise Linux® 5 (Intel64/x86)	NetBackup™ Server/Enterprise Server8.0以降*1*2 NetWorker®9.0以降

※接続するサーバやOSによってサポートしているソフトウェアおよびバージョンが異なります。詳細は、弊社担当営業または販売パートナーまでお問い合わせください。



グリーン製品

グローバルな環境対策に則った  
当社独自の厳しい環境評価基準  
をクリア。

- Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Red Hat、RPMおよびRed Hatをベースとした全ての商標とロゴは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- お客様システムの安定稼働やセキュリティ確保のために、常に最新版のファームウェアの適用を推奨します。最新版はお客様専用ホームページ「SupportDesk-Web」にて提供いたします。ファームウェアの入手・適用作業は、お客様自身で実施願います。  
SupportDesk-Web(https://eservice.fujitsu.com/supportdesk-web/) ※このサイトをご利用いただくには、製品に同梱されている「お客様登録票」を提出いただく必要があります。旧版ファームウェアのサポートは、最新版ファームウェアの公開後、6ヶ月後に終了いたしますのでご注意ください。
- 記載の会社名、製品名、名称等の固有名称は各社の商標または登録商標です。●その他、本カタログに記載させている名称には必ずしも商標表示をしておりません。
- このカタログに記載されている製品については、改良のために予告なしに仕様、デザイン等を変更する場合がありますのでご了承ください。●このカタログは、再生紙を使用しています。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン (総合窓口)

0120-933-200

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

http://jp.fujitsu.com/eternus/